

令和5年春期 六浦地区推進連絡会要旨

1 日時

令和5年3月16日(木) 18:00~19:40

2 場所

瀬戸町内会館

3 参加者

(地域側) 自治会等地域団体関係	15名	
(大学関係)		
関東学院大学、横浜市立大学		
六浦中学校、六浦小学校	4名	
(支援チーム、その他行政側)		
区役所	11名	
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ	7名	計 37名

4 意見交換等要旨

司会：六浦地区連合町内会事務局長・地区社会福祉協議会副会長

(1) 開会のあいさつ（六浦地区連合町内会会長及び社会福祉協議会会長）

(2) 区役所あいさつ（福祉保健センター担当部長）

(3) 出席者の紹介

(4) 第4期金沢区地域福祉保健計画の振り返り

① 地区別計画の取り組み状況について各担当より報告

〈地域でいきいき楽しい老後〉高齢者の見守り等

〈楽しい仲間づくり〉研修会等

(福祉活動第1部会委員長)

〈子育てしやすい環境づくり〉子育て支援活動ハイハイくらぶ等

(福祉活動委員会第1部会委員)

〈子どもから高齢者までみんなで集まろう〉春季ハイキング等

(福祉活動委員会第2部会委員長)

〈安全・安心なまちにするためにみんなで力を合わせる〉社明大会等

(総務企画委員会委員長)

〈登校時の見守り〉

(六浦地区社会福祉協議会事務局長)

〈社協の取り組みをわかりやすく伝える〉社協むつうらの発行

〈担い手不足の解消〉ホームページ構築等

(地区社会福祉協議会事務局長)

②意見交換（A～Eの5グループに分かれてグループワークを実施）

テーマ 「自治会・町内会の活性化の具体的な取り組みについて」

③全体共有

【Aグループ】 担い手の確保、広報の工夫

- ・担い手不足を解決するための具体的取組として、子どもの見守り活動や、総合学習の時間を使った活動などの学校を中心としたイベントを行う。
- ・寺子屋（学習支援）、体操教室など地域で行う子ども向けのイベントを行う。
- ・シーサイドFMやSNSを活用し情報を発信する。
- ・地域のキャラクターを活用して興味を持ってもらえるようにする等、広報を工夫し、担い手確保につなげたい。
- ・高齢者の一人暮らしの見守りを民生委員と連動して実施したい。
- ・中学生の活動参加。高校生や大学生になっても印象に残り、町内会を知っている子どもが育つ。地域と学校、子どもが繋がれば親もつながり、担い手につながる。

【Bグループ】 子ども向けや誰もが参加できるイベントの開催

- ・担い手不足解消が課題である一方で、若者や子どもを対象とした餅つき大会、ハゼ釣り大会、お祭りなどのイベントの開催。企画から若い人に加わってもらい、「自分たちも一緒に参加して企画できる」方法を検討したい。
- ・八景公園等を使った規模の大きい盆踊り等をしたい。関東学院大学など地域の学生の力を借りることで、楽しめるイベントになり、地域の子どもの橋渡し役を期待したい。世代交代をきっかけに地域の人と活動を知ることが重要。

【Cグループ】 飲食の場の提供、レコード鑑賞会、安否確認を含めた情報収集

- ・若者を増やして活性化するため、餅つき大会等地域のイベントを開催し、若者や学生を呼び込む。地域に関わる大学ゼミの活動とのコラボもよい。
- ・防犯パトロールをナイトウォークの会にして学生を巻き込む。
- ・災害時対応では自身の安否を確認できるようなプレートを玄関先に掲示し、情報を地域に発信することで、地域全体の情報収集や把握に役立てたい。

【Dグループ】 つながりができるような行事を実施する

- ・「役員をやりたくないから子ども会に入りたくない」をどう解決するか。
- ・瀬戸で開催したハゼ釣り大会が好評。関心の高さが伺える。興味のあることを実行委員等の形で手伝ってもらい、企画して人を集められると良い。

【Eグループ】 行事の再開

- ・学校も地域の一員として仕事をしている。
- ・子どもを呼んだ行事もあり地域に子どもたちが出ている。神輿を見せてもらい、自分で作り、神輿の会の人担ぎにきてくれて、それが全部で繋がっている。

5 その他 各機関から

(1) 関東学院大学地域貢献センター職員

地域づくり金沢フォーラムが開催され、来場者の方から様々な意見をもらい横浜市立大学と関東学院大学の学生の様々な活動の報告をした。学生が地域に出て、様々な課題を見つけ、解決案を提案していくという学びをしており、地域の皆様の協力あつての大学の学びだと思っている。

(2) 六浦中学校長

小学生の時は地域との関わりがあるが、中学生になると部活が中心になってしまう。今は土日どちらか1日だけという形になっているので、機会があれば地域に子どもたちに声をかけていただきたい。

(3) 六浦小学校長

大切に育てていただいた子たちが明日卒業します。中学生になってもよろしくお願いします。

(4) 六浦地域ケアプラザ職員

小中学生の学習支援や地域のことも色々に関わりを持たせていただいている。先日も六浦小学校のお子さんたちが交流カフェに来てくれて交流できた。今後も地域との関わりを深めていきたい。

(5) 柳町地域ケアプラザ所長

今年度に入って、地域活動も開かれるようになってきたと感じており、職員も参加させていただいている。国ではマスク着用について示されているが、高齢者支援施設ではリスクが高い方が多くいるので、引き続きご理解とご協力をお願いしたい。ケアプラザ職員はマスク着用で皆様を支えていきたい。

6 令和5年度区づくり推進費等について（税務課長）

7 閉会のあいさつ（六浦地区連合町内会副会長及び地区社会福祉協議会副会長）